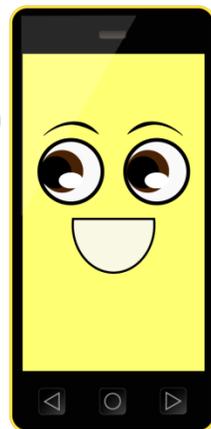


インターネットでは文字を使ってコミュニケーションする機会が多いですが、うまく伝わらないことで誤解が生じたり、モラルやマナーに反する行為でトラブルになることがあります。文字でのコミュニケーション力を身に付け、トラブルを防ぎましょう。

文字でのコミュニケーション

メール、チャットなどの文字での情報伝達は、時間や場所を気にせずできる便利な方法ですが、前後の補足する内容が足りずに意図したことが伝わらなかったり、ひらがなだけの文章を書くことで違う意味で受け取られたりすることがあります。文字でのコミュニケーションにもルールやマナーが必要です。

文字だけの会話は注意が必要です！



- 表情などが見えないので相手の状況や意図がわかりづらい
- 話し言葉で書いてしまい誤解されてしまう
- 文章が短すぎることで内容が伝わらない など

自分勝手にならず、相手のことをよく考えることが大切です。
また、間違っ**て**伝わる**か**もしれない**こと**をお互い**理解**することで、**トラブルを防ぐ**ことも**できます**。

チャットなどリアルタイムで会話をする場合、急いで返事を出そうとして誤字や脱字、ひらがなだけの文字を送ってしまって誤解される場合があります。慌てずに書いた文章を読み返して、誤解されないか、しっかり内容を伝えているかなど、書き込む前に確認することが大事です。

公開型サイトでのコミュニケーション

公開型サイトは知り合いではない人と情報や意見の交換ができ、交流範囲を広げることができるものですが、知り合いではないのでお互いの気持ちがわからず誤解を与えてしまったり、意見の違いから中傷をしてしまいトラブルになることがあります。自分の発言には責任を持ち、他者への気配りを忘れないようにしましょう。

インターネット上でも実社会同様にルールやモラルを守ることが大切です

誰が見るかわからないことを意識してね！

- 他人（不特定多数の人）への配慮を心がける
- コミュニケーションサイト特有のルールが存在する場合もあるので利用に際しては注意が必要です。



個人を特定し、安易な気持ちで誹謗中傷すると法的な罪に問われる可能性があります。また自分が誹謗中傷を受けた場合に感情的になって相手を誹謗中傷すると大きなトラブルに発展する可能性があります。インターネット上では完全に匿名で書き込むことはできないので、冷静になって身近な大人に相談するようにしましょう。

知り合いとのコミュニケーション

友達や家族、知り合いとコミュニケーションする場合、ある程度相手の気持ちや考えがわかるので普段使っている言葉使いでも理解できますが、中には誤解されやすい言葉もあるので正しく相手に伝わるように書くことが必要です。

■ 誤解されやすい言葉の例

- 「よかよ」 (否定と肯定)
- 「かわいくない」 (可愛いでしょ? と可愛くない)
- 「なんでくっと」 (手段と拒否)

■ もし迷うような文章を受け取ったら

- ・相手と直接話して真意を聞く
- ・悪意ととらず善意にとるようにする

また、以下のような行為はモラルに反することなので絶対にやってはいけません。

- グループ内での嫌がらせ、中傷 など
- グループから強制的に追い出す「外し」「追放」
- 悪意を持って返事を出さない

本当に利用が必要か、どのような目的で使うのかを明確にすることが大切です。親しい関係であれば多少の間違いや誤解は信頼関係の中で解消できるものです。疑心暗鬼にならず、トラブルになる前に直接話をして誤解を解くようにしましょう。



考えてみましょう

■ 何がいけないか、考えてみましょう。

- ① 掲示板で悪口を書かれたので感情的になって相手の悪口を繰り返し書いた。
- ② 大事なメールを返信したが、急いでいたので読み返さず慌てて返信した。
- ③ 無料通話アプリでグループ内の個人に対して嫌がらせをした。

